



聖心女子大学  
「聖心歳時記」

@SeishinDiary

ホーム

聖心女子大学

聖心歳時記 facebook  
聖心 TopicsTwitter

UBI CARITAS, IBI DEUS 愛といつしみのあるところに神います



聖心女子大学「聖心歳時記」

作成者: goukaku@u-sacred-heart.ac.jp [?]

「いいね！」済み・8月7日・編集済み・🔒

シリーズ学生記者が行くー広尾Walking2016ー

5月の広尾商店街は、普段とはちょっと違う雰囲気になります。毎年5月の第3日曜日に多くの人で賑わう大鮪まつりが開催されるからです。大鮪まつりは今年でなんと37回目。かつては鮪朝市と呼ばれ朝市の一部でしたが、昭和59年から鮪市として開催されるようになりました。

沢山の見物人の目の前で解体されるまぐろは、厳選された近海の生の本まぐろです。今年は宮城県塩釜に上がった過去最高重量135キロの大きなまぐろでした。

捌かれたばかりのまぐろを刺身用サク、にぎり、まぐろ丼にして販売しますので、手軽に新鮮な美味しさを味わうことができます。食事前スペースが設けられ、サルサバンドによる生演奏も大盛り上がりです。老若男女問わずに楽しみ、特に子供向けイベントの一つである無料ミニSLは大人気！！

この大鮪まつりには商店街の方々の他に、大勢の聖心女子大学の学生も運営に協力しています。

ボランティア団体M.S.S.S (Madeleine Sophie Social Services) は会場設営、まぐろ丼、握りの準備、販売等様々な役割を担い、この「シリーズ学生記者が行く」を担当しているSRS (聖心Radio Station) は会場内放送を担当しました。また今年から、広尾学園高校インターナショナルコースの生徒による通訳も始まっています。商店街と学生が交流する場にもなっている大鮪まつり。来年もどんなおまつりになるか楽しみです。

SRS(聖心 Radio Station)部員 山下百花(1年)